

第六十回常任理事會報告及議程

昭和十八年十月八日(金)午前十一時半ヨリ於文部省第二會議室

一 報告

イ、九月三十日大東亞省(南方事務局)ヨリ本年度補助金第一回分金壹万五千圓ヲ受領セリ

ロ、十月二日附指令支文第八六九號ヲ以テ大東亞省(支那事務局)ヨリ昭和十八年度本會事業補助金第一回分金四万圓ヲ交付スベキ旨指令アリタリ
右ニ對シ日振發第三五號ヲ以テ第一回分補助金請書ヲ提出セリ

ハ、東京及仙台ニ於ケル講演會ニ文部省、大東亞省後援名義使用方ソレソレ願出テ、新聞社ハ讀賣新聞社ニ後援ヲ依頼セリ。

讀賣報知社ニ後援ヲ依頼セリ。

講演者ハ左藤、長谷川兩氏トモ差支アリシタメ豊島與志雄氏ニ依頼セリ

二 議 題

イ、本會事務所及倉庫ノ件

(中為ニ交渉ノト)

高橋博長ヲハラ)

ロ、用紙ノ件

(用紙代支出方法)

ハ、其他

研究員採用ノ件

第六十一回常任理事會協議要項

昭和十八年十月十五日(金)午前十一時ヨリ於文部省第二會議室

出席者

松尾理事長
大岡常任理事 釘本常任理事
相良常任理事 關野常任理事 渡邊龜太郎氏(南方事務局日
本語担当者)
長沼總主事 上村主事 福田主事

配布書類

第六十回常任理事會協議要録、第六十一回常任理事會報告及議題

協議事項

イ、仙台ニ於ケル講演者ノ件

仙台ニ於ケル講演者ハ原案中相良常任理事ハ同理事ニ於テ差支アルタメ關野常任理事ニ變更スルコト

ロ、語學教育研究所申出ノ件

昭和十八年十月十三日附ヲ以テ語學教授研究所長ヨリ同所ニ於テ企畫中ノ日英現代語辭典(現代日本語ノ語彙及語法ヲ異

民族ニ對シ英語ヲ以テ説明セルモノ)ノ編纂ニ關シ日本語關係書ニツキテノ本會ノ方針並ニ計畫ト抵觸ナキヤウニツキ豫メ諒解ヲ求メタシトノ申出ノ件ハ本會ニ於テハ差支ナキモ語彙選定其他ノ編纂方針ニツキ本會編纂ノモノト背馳セザルヤウセラレタキヲ以テ今後緊密ナル連絡方ヲ懇請スルコトトシテ可決

ハ、「日本語」十二月號企畫ノ件

長沼總主事ヨリ今後「日本語」ノ企畫ハ每號理事會ニ議題トシテ提出スルコトトナス旨ノ説明アリ。尙雜誌ハソノ變更其他即決ヲ要スルコト尠カラザル事實ニ鑑ミ多少ノ變更アルヤモ圖ラレザル旨モ諒解ヲ得タリ。後十二月號ノ企畫ニツキテ説明アリ。該企畫承認セラル

第六十一回常任理事會報告及議題

昭和十八年十月十五日（金）午前十一時ヨリ於文部省第二
會議室

一 報告

- イ、十月十四日倉野憲司ヨリ來信アリ「日本語選書」ニツキテハ
本會ノ借置ニ異議ナキ旨通報アリ
- ロ、仙台ニ於ケル講演會準備ノタメ十月十四日山口主事ニ仙台出
張ヲ命ジタリ。同主事ハ十月十四日歸京、土居氏ハ出講承諾、又
又市公會堂ハ位置、設備其ノ他ヨリ不適當ナル爲、~~藤~~藤報恩會
講堂ニ變更セル旨報告アリ

一 議題

- イ、仙台ニ於ケル講演者ノ件
- ロ、語學教育研究所申出ノ件
- ハ、「日本語」十二月號企畫ノ件

「日本語」十一月號決定目次

巻頭言

外地に於ける日本人の態度

日本人の南方發展

南方社會の特殊性

國語の表記について

古事記と句讀法

南方向日本語教科書

表音式假名遣から歴史的假名遣へ

現代語の用例研究

現代語の記録

フランス語史(五)

日本語教室

教材 宮崎滔天「三十三年の夢」より抜粹

贈物

釘本 久春

淺野 晃

人江 寅次

藤倉 美康

湯澤 幸吉郎

藤井 信男

三井 政雄

堀内 武雄

榎垣 實

香山 行夫

エミール・リットレ
田島 讓治郎

大田 正篤

釘本 久春

藤川 稻子

「日本語」十二月號企劃

巻頭言

大東亞共榮國の科學教育

南方に對する文化政策

泰國に於ける言語上の諸問題

國語史の構想

言文一致の歴史概観

現代語の用例研究(一)

日本語教室

久保田 廣 (科學言)

山井下 三千雄

遠藤 基

榎田 實

松田 平

古賀 三

日野 成

有野 美

石無 修
山田 珠樹
大和田 資雄
中橋 一夫

外國語表記に關する私見(一教)

中村 光
芳賀 檀夫
會田 由

米川 正夫

中村 白
藤原 麟太郎
本原 大
森田 西
阿部 上
知二

伊次 武彦
秋山 六郎兵衛
石川 道雄
大久保 康雄
片山 敏雄
内藤 滋
八杉 貞利

松本 信廣
小倉 進平
泉井 久之助
渡邊 一夫
吳村 茂次
西村 好夫
中西 好夫

中村 一男
長沼 直兄
田中 知太郎
高木 卓
岩村 忍
吹田 順格
神保 格

フランス語史(完)
現代語の記録(二)
日本語の旅

讀物

語源兩話

語調再考

エミール・リットレ
田島 義治
香山 三郎
香川 三郎

大岡 保三

内藤 三

第六十一回常任理事會協議要項

昭和十八年十月十五日(金)午前十一時ヨリ於文部省第二會議室

出席者

松尾理事長
大岡常任理事 釘本常任理事
相良常任理事 關野常任理事 渡邊龜太郎氏(南方事務局日
本語担当者)
長沼總主事 上村主事 福田主事

配布書類

第六十回常任理事會協議要録、第六十一回常任理事會報告及議題

協議事項

イ、仙台ニ於ケル講演者ノ件

仙台ニ於ケル講演者ハ原案中相良常任理事ハ同理事ニ於テ差支アルタメ關野常任理事ニ變更スルコト

ロ、語學教育研究所申出ノ件

昭和十八年十月十三日附ヲ以テ語學教授研究所長ヨリ同所ニ於テ企畫中ノ日英現代語辭典(現代日本語ノ語彙及語法ヲ異

民族ニ對シ英語ヲ以テ説明セルモノ)ノ編纂ニ關シ日本語關係書ニツキテノ本會ノ方針並ニ計畫ト抵觸ナキヤウニツキ豫メ諒解ヲ求メタントノ申出ノ件ハ本會ニ於テハ差支ナキモ語彙選定其他ノ編纂方針ニツキ本會編纂ノモノト背馳セザルヤウセラレタキヲ以テ今後緊密ナル連絡方ヲ懇請スルコトトシテ可決

ハ、「日本語」十二月號企畫ノ件

長沼總理事ヨリ今後「日本語」ノ企畫ハ毎號理事會ニ議題トシテ提出スルコトトナス旨ノ説明アリ。尙雜誌ハソノ變更其^{性質上執筆係理事}他即決ヲ要スルコト尠カラザル事實ニ鑑ミ多少ノ變更アルヤモ圖ラレザル旨モ諒解ヲ得タリ。後十二月號ノ企畫ニツキテ説明アリ。該企畫承認セラル